2023年11月7日

報道関係 各位

住友不動産株式会社

住友不動産東京三田ガーデンタワー

港区「みなとモデル二酸化炭素固定認証制度表彰」特別賞を受賞 〜国産材を多くの利用者が目にし、手に触れる共用ラウンジの家具に活用〜

住友不動産株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:仁島 浩順)が運営する「住友不動産東京三田ガーデンタワー」は、この度、国産木材を活用した港区内の建築物を表彰する「みなとモデルニ酸化炭素固定認証制度」において特別賞を受賞いたしました。

本表彰制度は、国産木材を活用して森林整備・脱炭素に貢献することを目的に2022年4月に創設されております。今般は2022年4月1日から2023年3月31日の期間に認証された建築物等を表彰の対象として、優良な木造・木質化を行った建築物等を選定されております。

当社は、今後もオフィスビル事業やマンション事業、ハウジング事業など様々な事業領域において、「環境・社会に配慮した性能」を有する価値の高い社会資産を創造し、より一層持続可能な社会の実現に貢献してまいります。



住友不動産東京三田ガーデンタワー 外観



港区 武井 雅昭 区長(右) 住友不動産 常務執行役員 橋爪 弘幸(左)



共用ラウンジ 内観

<「住友不動産東京三田ガーデンタワー」審査コメント>

多くの協定木材(今回は浜松市産)を使用しており、建物利用者の目につく共用ラウンジへの木材利用を意識する等、 みなとモデルの発信に貢献するものと考えられる。

■物件概要

所	在	地	東京都港区三田三丁目5番19号
交		通	「田町」駅 三田口(西口)徒歩5分
			「三田」駅 A3出口 徒歩4分
竣		I	2023年3月
設調	計/施	エ	株式会社久米設計/株式会社大林組
階		数	地上42階、地下4階
敷	地 面	積	5,799.16坪(19,170.29㎡)
延	床面	積	60,412.24坪(199,709.90㎡)



■表彰式の様子



「みなとモデルニ酸化炭素固定認証制度」表彰式 集合写真

浜松市産のヒノキを活用したテーブル

■当社の森林再生に関する取組み

当社は、静岡県裾野市茶畑地先に約185haの広大な森林を保有しております。2022年5月には裾野市と「森づくり」に関する包括連携協定を締結し、持続的・広域的な森林整備と、整備対象地域周辺部一帯森林の多面的機能の増進に向けた取組みを推進しております。

伐採適齢期の木々の主伐再造林の過程で得られた森林資源は、当社ハウジング事業で活用する他、オフィスビル共用ラウンジへの活用、木育イベント等に活用しており、様々な領域において、森林再生と国産材の有効活用に取り組んでおります。



「住友不動産の森」樹齢70年のヒノキ

※本リリースに関する取り組みは、以下のSDGs目標に貢献しています。







当社は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

<弊社のESG、SDGs に関する取り組み>